

16 きゅう【一】

○つぎの□にかん字を書きましょう。

① 本を
□ よ
む

② □ おん
□ どく
をする

③ □ ゆき
がふる

④ 名まえを
□ い
う

⑤ とおくへ
□ い
く

⑥ □ みなみ
をむく

⑦ かん字を
□ か
く

⑧ □ と
□ しょ
館かんの本

⑨ なかま
□ わ
け

⑩ こん
□ ちゅう
の □ え

⑪ おりがみのおり
□ かた

⑫ □ はる
をかんじる

⑬ □ おも
いだす

⑭ □ にっ
□ き
をつける

⑮ □ ど
□ よう
□ び
のよてい

⑯ ひき
□ にく
をいためる

16 きゅう【二】

○つぎの ——— の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

教p15~33

① 本を読む

② 音読をする

③ 雪がふる

④ 名まえを言う

⑤ とおくへ行く

⑥ 南をむく

⑦ かん字を書く

⑧ 図書館の本
かん

⑨ なかま分け

⑩ こん虫の絵

⑪ おりがみのおり方

⑫ 春をかんじる

⑬ 思いだす

⑭ 日記をつける

⑮ 土曜日のよてい

⑯ ひき肉をいためる

16 きゅう【三】

○つぎの□にかん字を書きましょう。

★1 先生に □ はな す

★2 おしらせを □ き く

★3 □ き いろ い花

★4 □ くろ いかばん

★5 たねを □ ふと らせる

★6 わた □ げ がとぶ

★7 琴ノ尾岳は □ たか い

★8 □ かぜ がふく

★9 空が □ は れる

★10 しめり □ け の □ おお い日

★11 かんさつ □ めい じん

★12 花の □ かたち

★13 □ なが さをはかる

★14 いろいろな □ ほう から見る

★15 たねの □ かず

★16 □ い きものの □ からだ

16 きゅう【四】

○つぎの _____ の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

教p34~54

① 先生に話|す

② おしらせを聞|く

③ 黄色|い花

④ 黒|いかばん

⑤ たねを太|らせる

⑥ わた毛|がとぶ

⑦ 琴ノ尾岳は高|い
ことのおだけ

⑧ 風|がふく

⑨ 空が晴|れる

⑩ しめり気|の多い日

⑪ かんさつ名|人

⑫ 花の形|

⑬ 長|さをはかる

⑭ いろいろな方|から見

⑮ たねの数|

⑯ 生|きものの体|

16 きゅう【五】

○つぎの□にかん字を書きましょう。

① 木の を える
かぞ

② かおを づける
ちか

③ じ色の ふく
おな

④ から 出かける
いま

⑤ に いる
かいしや

⑥ を つかう
こがたな

⑦ かみを る
き

⑧ 長 と 短
ながよ
ちやう
ない

⑨ で おかしをかう
みせ

⑩ が 本を 読む
あね

⑪ ぼくの
いもうと

⑫ 太い を ひく
せん

⑬ に いる
きしや

⑭ が 見える
うみ

⑮ と ぶ
ごかい

⑯ 天満宮公園 を みる
てんまんぐうこうえん
ある

16 きゅう【六】

○つぎの ——— の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

教p53~61

① 木のみを数える

⑨ 店でおかしをかう

② かおを近づける

⑩ 姉が本を読む

③ 同じ色のふく

⑪ ぼくの妹

④ 今から出かける

⑫ 太い線をひく

⑤ 会社にいる

⑬ 汽車にのる

⑥ 小刀をつかう

⑭ 海が見える

⑦ かみを切る

⑮ 五回とぶ

⑧ 長与町内
ながよ

⑯ 天満宮公園を歩く
てんまんぐうこうえん

16 きゅう【七】

○つぎの□にかん字を書きましょう。

① 堂崎の鼻で どうざき はな
 さかな
 つり

② せかいは ひろ

 い

③ なまえ

 をよぶ

④ げんき

 な子

⑤ すいちゆう

 をおよぐ魚

⑥ 大きな いわ

⑦ 草が は
 える

⑧ みちを おし
 える

⑨ ひかり
 がさす

⑩ し
 らせたいこと

⑪ よく かんが
 えて書く

⑫ きようしつ

 にあるもの

⑬ く
 み立てる

⑭ 多くの人に で
 あ
 う

⑮ ブランコの うし
 ろ

⑯ まる
 をつける

16 きゅう【八】

○つぎの ——— の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

教p64~85

① 堂崎どうざきの鼻はなで魚いしつり

⑨ 光ひかりがさす

② せかいは広ひろい

⑩ 知しらせたらいこと

③ 名な前まへをよぶ

⑪ よく考かんがえて書かく

④ 元もと気きな子こ

⑫ 教きょう室しつにあるもの

⑤ 水みづ中なかをおよぐ魚いし

⑬ 組くみみ立たてる

⑥ 大おおきな岩いわ

⑭ 多おほくくのひとに出い会あう

⑦ 草くさがお生うえる

⑮ ブラぶらンコの後のちろ

⑧ みちを教おしえる

⑯ 丸まるをつける